

厚生常任委員会活動レポート

開催日時：令和3年12月14日(火)

開催場所：1・2号委員会室

町民生活部

1. 議案第64号 令和3年度中標津町一般会計補正予算（第6号）について

（1）高齢者等冬季生活支援金支給事業について

【主な質疑】

委員：支給対象で世帯構成員の全員が市町村民税非課税となっていますが、町の非課税世帯は全体で何件ぐらいありますか？

担当：11月1日現在の非課税世帯（未申告世帯含）は2,350世帯で全体世帯数が1万1,306世帯なので約20.7%が非課税世帯です。

委員：支給対象の高齢者世帯（構成員すべて65歳以上）は1,323世帯だから、対象にならない世帯の一番高い収入はどのぐらいだと把握していますか？

担当：課税世帯、非課税世帯で判断していますので、最高上限額というものは把握していません。

委員：高齢者世帯ではない世帯でも非課税世帯では収入が相当厳しいものがあると思います。この支援金は他の自治体でも対象者の考え方は同じですか？

担当：対象要件が大きく異なる自治体はありません。基本的に非課税世帯をベースにしていますが、所得割や均等割まで拡大している自治体もあります。

（2）新型コロナウイルスワクチン接種事業について

【主な質疑】

委員：今回の接種事業費のうち5歳から11歳の予約方法等は、本年度中高生に実施したように接種するかしないかは個人の選択ですが、それが周囲にわからないような方法になりますか？また、12歳になった子どもで何らかの事情で受けられず中学生になった場合、対象から漏れる心配はないですか？

担当：5歳から11歳の接種は前回中高生が接種した同様な形と、保護者が必ず同席して接種するので土日を設定したいと考えています。接種できずに中学生になった場合、9月までに接種できなかった人は10月から町立病院で第1第3土曜日を利用して新たに12歳になり接種可能になった方が接種できるようにしているので、そこで対応できると考えています。

委員：2回接種を終えた方の電子証明書についての周知方法やVRSの登録に全国で500万人ぐらい誤登録があるようですが、当町においても誤登録はありますか？

担当：当町では紙ベースの接種証明書が7月の26日以降開始されています。国で進めら

れているスマホのアプリを使った電子証明書は、まだ詳細を把握していないこと、またVRSの問題もあり状況を踏まえながら2月広報で使い方を含め周知をしていきたいと考えています。VRSの誤登録は当町でも何件かあります。

委員：3回目のワクチン接種において交互接種は考えていますか？ファイザーを2回接種し3回目をモデルナなどにすると抗体量が上がるというデータも出ていますが。

担当：国からはファイザーのワクチンが全対象者分あるわけではないので、今後はモデルナワクチンなども扱えるように準備をとという話になっています。全てファイザーで接種できるとは言い切れないので、交互接種というケースもあると考えています。

委員：接種する方は希望するワクチンを選ぶことはできますか？

担当：選ぶことはできません。ファイザーとモデルナでは配合が違うため希釈の有無など取り扱いが異なります。ファイザーが12月に2箱入荷し5,000人分ぐらいは確保できていますが、1月に入るワクチンがファイザーなのかわかりません。ワクチンの希望を受けるということは、接種体制として難しいと考えています。

委員：血栓を起こすといわれていたアストラゼネカのワクチンがありますか？

担当：今のところアストラゼネカの入荷予定はなくファイザーかモデルナになります。

(3) 子育て世帯への臨時特別給付（先行給付金）支給事業について

【主な質疑】

委員：当町も当初5万円の現金支給の補正予算ですが、昨日、総理大臣が一括10万円給付もあると言われました。現在はどのような方向で考えていますか？

担当：国が昨日、一括10万円給付もあるという発表をしましたので、本日協議を行いました。今回定例会で補正予算を計上したのは、国の方で方針が決定している先行給付金を計上しましたが、国で残り5万円の給付を一括現金給付でも可能と容認されました。これを受け子育て世帯に迅速な給付を行い支援する本事業の趣旨を踏まえ、10万円で現金一括支給したく、本議会の最終日で残りの5万円分の給付金、予算額1億8,905万円を追加提案させていただきたいと考えています。

委員：委員会の中で5万円を10万円にできるタイムリミットはいつなのかと協議していました。まだ支給に向けた印刷など何もしていないため、定例会最終日に追加で補正提案することで10万円一括支給が可能で、また継続費や繰越明許などはせずに年度内で終わる考えですか？

担当：3月31日に生まれる新生児も対象になるので、その方が最終で年度末で終了します。

委員：12月28日から振り込みが始まりますか？

担当：当町からの児童手当支給者は口座情報等を把握していますので申請は不要とし、12月28日に先行支給になります。全対象世帯ではなく、あくまで児童手当支給情報を把握している家庭です。児童手当支給の対象とならない高校生のみ家庭、また公務員は所属長が支給するという流れのため、この方々は年明けの1月11日

から申請受け付けを開始し随時支給します。

町立病院

2. 議案第 72 号 令和 3 年度中標津町町立中標津病院事業会計補正予算（第 4 号）等について

【主な質疑】

委員：コロナ病床一床につき 1 日 7 万 1,000 円が国から補償される額で、コロナ病床 20 床に患者がいない状況が推移しても補償が見込まれますが、新型コロナウイルス感染症の分類が変わり、インフルエンザ程度になるまでは補償が継続される予定ですか？

担当：今後の見込みは北海道から連絡はありません。本年度末まではこの基準額で推移していくものと思われま。

委員：以前、ご意見箱を復活させてデイルーム等に置く予定と聞きました。議会報告会の参加者から別海病院を例に患者さんのご意見の取り扱い方法について質問があり、ホームページでご意見に対する病院の見解を公表しています。中標津病院では今後、患者さんのご意見等の公開を考えていますか？

担当：経営改革の一環としてご意見箱を設置し、毎週月曜日に幹部連絡会（院長・副院長・看護部長・事務長出席）を開催しています。そこでご意見箱の意見等を病院幹部で共有し、検討された内容が全職員に降りるようになっています。ご意見箱は昨年度までありましたが、今年度リニューアルし「病院への手紙」という名称で設置しています。また、これまでは玄関前のみを設置していましたが、今年度から各病棟のデイルームにも設置しています。（合計 3 個）

意見内容・件数の推移

年度	全体件数	苦情	要望	御礼	その他
令和元年度	25	15	7	3	0
令和 2 年度	21	15	6	0	0
令和 3 年度（本日現在）	41	19	7	14	1

苦情以外に病院に対するお礼や感謝の言葉などが大幅に増えてきている状況です。ご意見等は院内で共有し病院運営に反映させていますが、現在ホームページに公開などは行っていません。まずはご意見箱をリニューアルし色々な意見を募集していく段階と考えていますが、来年度、ホームページ更新予定があるので、ご意見等の内容を掲載していきたいと考えています。

委員：以前確認しましたが、猟銃のライセンスを得るための精神科医師の診断書について、根室管内で精神科のない標津町・羅臼町の方には発行可能ですが、管外の方は各地元の病院でということでした。これは病院独自の決まりなのか、または何らかのルールにより病院同士、管内管外の取り扱いを決めていますか？

担当：判断は担当医師が行います。それを院長が把握していない話にはならないので、

最終的には病院としての判断結果と考えています。本件については要望も多々ありますので、今すぐに改善できるものではありませんが、今後、どのような対応をしていくか、院内で検討が必要になってくると思っています。

選挙管理委員会

3. 議案第 76 号 中標津町議会議員及び中標津町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定について

【主な質疑】

委員：公費負担額がほぼ国から提示された金額ですが、ポスターの価格が実勢価格として町独自で設定した 2,000 円です。ポスターの必要枚数を掛けて 12 万円で設定されています。一般的に国が示している価格が変われば町の条例も改正していくやり方でしたが、実勢価格で決めたということは、選挙の時に実勢価格に大きな変動があった場合は、選挙のたびに条例改正をしますか？

担当：国が公職選挙法施行令で示す単価で算定すると約 6,500 円の単価になり、前回町長町議選挙での発注価格、町内印刷業者からの参考見積と比較し乖離があると判断し、見積書を参考に実勢価格に近い 2,000 円という設定をしました。当然国の法律が変われば準じている条例は改正になりますが、今回は町の実勢価格で独自設定しました。次回町長町議選挙は令和 6 年で約 3 年後になりますので、この 2,000 円の範囲内でおさまるものと考えています。万が一法律が改正になり国の単価が上がったとしても、町が必ず上げるとは考えていません。ただし、消費税の見直しや大きな物価変動などがあった場合は、実勢価格を都度判断し大きな乖離があれば条例改正もやむを得ないと考えています。